

みずほCustomer Desk Report 2020/03/11号(As of 2020/03/10)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	103.30
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	103.09	1.1399	117.53	1.3073	0.6600
SYD-NY High	105.91	1.1458	119.49	1.3128	0.6611
SYD-NY Low	102.02	1.1275	116.83	1.2884	0.6463
NY 5:00 PM	105.64	1.1281	119.18	1.2902	0.6505
NY DOW	25,018.16	1,167.14	日本2年債	-0.250	6.00bp
NASDAQ	8,344.25	393.58	日本10年債	-0.050	11.00bp
S&P	2,882.23	135.67	米国2年債	0.5422	13.76bp
日経平均	19,867.12	168.36	米国5年債	0.6672	16.96bp
TOPIX	1,406.68	17.71	米国10年債	0.7975	24.05bp
シカゴ日経先物	19,980.00	1,090.00	独10年債	-0.8050	5.40bp
ロンドンFT	5,960.23	▲ 5.54	英10年債	0.2380	8.25bp
DAX	10,475.49	▲ 149.53	豪10年債	0.6815	8.90bp
ハンセン指数	25,392.51	352.05	USDJPY 1M Vol	16.73	▲5.23%
上海総合	2,996.76	53.47	USDJPY 3M Vol	12.53	▲3.60%
NY金	1,660.30	▲ 15.40	USDJPY 6M Vol	10.50	▲3.03%
WTI	34.36	3.23	USDJPY 1M 25RR	-7.23	Yen Call Over
CRB指数	150.66	5.85	EURJPY 3M Vol	10.20	▲1.68%
ドルインデックス	96.41	1.52	EURJPY 6M Vol	8.99	▲1.71%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月10日	10:30	中 PPI(前年比)	2月 -0.4%	-0.3%
	10:30	中 CPI(前年比)	2月 5.2%	5.2%
	19:00	欧 GDP(前期比/前年比)確報	4Q 0.1%/1.0%	0.1%/0.9%

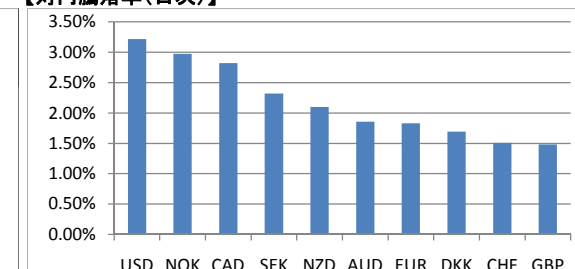
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月11日	18:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	1月 0.3%/-2.6%	0.1%/-1.8%
	18:30	英 製造業生産(前月比/前年比)	1月 0.2%/-3.5%	0.3%/-2.5%
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	2月 0.0%/2.2%	0.1%/2.5%
	21:30	米 コアCPI(前月比/前年比)	2月 0.2%/2.3%	0.2%/2.3%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】リスクは依然円高ドル安方向にあり

新型コロナウイルスの感染拡大が金融市場の重荷となり不安定な値動きが続いている。原油価格の急落や世界同時株安、米長期金利の歴史的低水準で推移する等の動きを横目に、ドル円についても先月の112円台から、今週に入り101円台をつけたことで、年間値幅は10円を上回り、過去最小(8円30銭)であった昨年を早くも上回る荒い値動きを見せている。前回本欄にて、株式市場は新型コロナウイルスに対して過度に楽観していて近く調整局面が到来する可能性があり、リスクはドル安円高方向に広がっていると述べたことがあったが、今になってそのシナリオが実現している。ただ、ここまでの急激な株式市場の下落、円高進行は想定外であった。今後も想定外の値動きに備える必要がある。

現状ドル円はトランプ大統領が財政政策に言及したことや株価の持ち直しをもって105円台まで値を戻しているが、筆者はまだ自律反発の域を出ず、リスクは依然円高ドル安方向にあると予想している。まず、新型コロナウイルスによる世界的な経済活動への懸念は長期間に及び、今後市場予想比良好な経済指標がでも新型コロナウイルスの影響を十分反映されていないとしてあまり材料視されず、リスクセンチメントの改善につながらないのではないか。次に米国の金融政策に関して、3日の緊急利下げを経てもなお、利下げ期待が高まっており金利面からはドル高が望みにくい点を挙げたい。金融政策については日銀やECBについても同様に緩和期待は高まってはいるが、元々緩和余地が少ない両者とまだ利下げ余地を残す米国の利下げを比較すればドル安圧力がかかってくるの自然なように思える。

ただ結局のところ、ウイルスの感染拡大収束に向けては、利下げも財政政策も無力である。新型コロナウイルスの感染拡大の収束、並びに金融市場の安定のために新型コロナウイルスのワクチン開発が待たれる。(松本)

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア

ブル	ベア
10	10

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。